

コミ美だより

コミュニティホーム美唄ホームページ: <http://www.keijinkai.com/c-bibai/>

第9号

2019年 8月発行
広報担当 百澤英子

今年の夏まつりは、溪仁会本部より 谷内理事長、今年当選された 坂東知文美唄市長が応援に駆け付け、ご挨拶をしてくださいました。

お久しぶりです。

一年が早いと感じるのは私だけでしょうか？

コミ美も 夏祭りが終わり 残すところ後 5か月となりました。

入所利用者の皆様方も 大病をされることなく お元気お過ごしでいらっしゃいます。ひとえに、ご家族のご支援の 賜物と思っております。

今回の夏祭りに、足を運ばれたご家族 そうでないご家族の方々にも
ご利用者の様子をお伝えしたく 今回のお便りを発行させて頂きました。
今回のメニューは

1. 夏祭りの様子
2. 短期在宅復帰をされた利用者様の感想
3. コミ美からのお願い

よろしく
お願いします



坂東知文 美唄市長 溪仁会 谷内理事長ご挨拶



RA ダンススクール



和太鼓会 鼓 春



ライディーン



ジュン&ヒロコ



祭りの様子を語るのに

多くの言葉いらないと、私は思うのです。

皆様の楽しそうな表情を ご覧ください だんだん高齢化して
きた職員たちの息も絶え絶えのパフォーマンス、
ちびっ子たちの切れのあるダンス

このステージでは、5歳から60ウン歳の方々が 所狭しと飛び
回り利用者さんと、楽しいひと時を過ごしました。



短期在宅復帰を叶えた利用様のご紹介



CM: 今回家に帰えられていかがでしたか？
 本人: よかったよ、好きなものが食べられてね
 運動不足が気になったけど、週3回デイに通ったので、どうにかなったね。
 CM: 又、家に帰るまで、足腰鍛えていきましょう
 本人: そうだね、やっぱり自分の家はいいいね
 ありがとう。
 こちらこそご協力いただき有難うございます。

施設でリハビリを一生懸命され、3か月のサイクルで自宅と施設の往復利用を可能にされました。
 今回4月から、7月まで在宅で過ごされ10月までの暑い時期を、施設利用しておられます。



実はこのお二人、同室で過ごされています
 通所利用の時からのお知り合いのようで
 後から入所された 横山様のお世話を、菊地様がしてくれて、横山様の入所の不安を解消してくれたエピソードがあります。とても仲が良く、作業を頼むと必ずお二人の姿を見る事が出来ます。

ご家族の協力のもと、1か月間在宅復帰をしてくださいました
 とても広い家の中を、歩行器で 歩かれていたそうです
 在宅中、ご家族様も ご本人をいろいろなところに連れて行って施設に帰りたくないといったら困るなど思いながら、
 パーマをかけに行ったりしたそうです。
 ご協力ありがとうございました。



コミ美からのお願い

短期在宅復帰を叶えてくださるご家族様には、たくさんの不安や心配事があるかと存じます
 私たち 職員は、そんな家族の不安や、心配ごとを親身になって相談し、あまり負担の無い状況でご協力いただけるようサポートさせて頂いております
 入所されている皆さんは一度は家に帰りたくと話されます。
 ぜひ、そんなご利用者様の言葉に耳を傾け、希望を叶えてあげられるよう短期在宅復帰について一緒に考えてみませんか？
 支援相談課では、在宅復帰に関する相談に いつでも対応できるようにしています。
 お気軽に声をかけてください。お待ちしております。

まだ、在宅、短期在宅復帰の予定が無い方、他施設の申し込みをされていないご家族は、至急手続きをしていただくようお願い致します。手続きがされないで退所の相談をさせて頂くこともありますのでご了承ください
 なお、他施設申し込みの確認が出来ない期間について、毎月案内の文書を送付させて頂きます。

お願い

面会時のおやつ等の持ち込みについては、入居者様の疾病や身体状況を考えて最小限にとどめていただくようお願いしているところですが、一部の方がそれを守れず他の利用者にもおやつを渡すなどの行為が報告されています。

善意での行為とは承知しておりますが、入居者様の中には食事制限がある方や疾病を多く持っておられる方がおり、おやつにより体調悪化や疾病の重篤化につながるおそれがあります。善意の行為でも結果、最悪の事態が生じた場合、責任問題ともなりかねません。

以上、事情を察し頂き、ご協力くださいますようお願いいたします。

介護職員(介護員・入浴パート)の募集について

コミュニティホーム美唄では、現在介護職員を募集しておりますが、応募される方がおらず 採用に苦慮している状況にあります。

皆様方のお近くや 知人の中で介護の仕事に興味がある方がおられましたら、ご紹介下さいますよう、よろしくお願い致します。
 (時間や日数などは相談させて頂きます。)

また、同様に入所者とのコミュニケーションを目的としたボランティアの募集も行っておりますので 併せてご協力をお願いいたします。

連絡先 経営管理部 佐藤 Tel 66-2001

